



静内ロータリークラブ会報

2014～2015年度
会長 福嶋 尚人 / 幹事 大森 康正
創立 1971年(昭和46年)6月28日

2014年(平成26年)10月22日 本年度 第16回 例会 通算 2115回 例会
《 例会記録 第15回(通算2114回) 2014年(平成26年)10月15日 》
会員数62名 出席免除会員3名 出席39名 欠席20名 出席率66.10% 前回修正81.05%

会長の時間・・・会長 福嶋 尚人

本日は、国際ロータリー第2510地区の羽部大仁ガバナーの公式訪問による例会です。第8グループでは、昨日の浦河、様似と、明日のえりも、そして来週月曜の三石の各ロータリークラブ訪問という日程になっています。

10時からの 会長・幹事会では、静内RCの2014-2015年度の活動方針及び計画について羽部ガバナーにご報告を申し上げ、アドバイスをいただきました。

特に、「ロータリーは人づくりである」というガバナーのお話を座右の銘として、今後の静内RCの活動及び運営を心掛けていきたいと思っております。

11時からのクラブ協議会では、福田義信クラブ運営委員長を始め、山田明職業奉仕委員長、河原秀幸社会奉仕委員長、山口央志国際奉仕委員長、及び河田貢青少年奉仕委員長から、2014-2015年度のプログラム及び活動計画、実施状況についての発表があり、羽部ガバナーより講評をいただきありがとうございました。



福嶋会長と大森幹事

幹事報告・・・幹事 大森 康正

洲本、脇町RCより会報が届いております。

委員会報告

にこにこボックス

◎親睦活動委員会(富岡豊委員長)

まず、羽部ガバナー、富永第8Gガバナー補佐、佐々木雅之地区幹事の皆様から、にこにこボックスを頂きました。

- 不動 信之 会員 : 羽部ガバナーようこそ。地区野球大会ではお世話になりました。の2つに。
- 細川 好弘 PG : 羽部ガバナーようこそ！
- 山口 央志 会員 : ガバナー公式訪問にて国際奉仕委員会から発表させて頂いたこと、他。
- 在田 恒昌 会員 : NTTユーザー協会ゴルフコンペ優勝
- 池田 征隆 会員 : 印章彫刻師試験合格

本日のプログラム 羽部大仁ガバナー 講話

◎羽部大仁国際ロータリー第2510地区ガバナー 講話

「今日は静内RCの公式訪問に寄せて頂きました。午前中から、会長幹事懇談会、クラブ協議会、そしてただ今は例会にご一緒させて頂き、美味しい昼食を頂きました。今日は、私が尊敬致しております細川PGがおられる静内RCにお邪魔させて頂きます事に大変有難く思っておりますし、また少し緊張しております。また、このクラブにはミニ時代からお邪魔させて頂いておりますので、顔見知りの方がたくさんおられます。今日は 懐かしい思いもありますし、ついこの間も野球大会でお邪魔しておりますので、何やら自分の第二のふるさとに来たような感じがあります。」というご挨拶から始まり、静内クラブ創立30周年時に来られた事や地区での細川ガバナーとのかかわり合いなどをご披露されました。

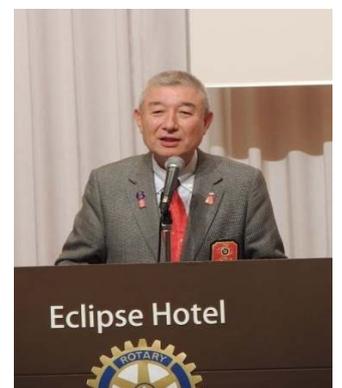
本題に入り、まず、世の中は出会いのご縁に尽きるとの、親鸞聖人の逸話を披露され、RIの会員増強についてのお話をされました。

次に、地区とクラブのつながりを強調され、地区はクラブをサポートする準備は出来ているので、例えば講師派遣など遠慮なく言って欲しいとのお話がありました。

さらに、ゲイリーC. K. ホアンRI会長の提唱する「LIGHT UP ROTARY(ロータリーに輝きを)」についての解説や、ロータリー財団などについてのお話がありました。

また、クラブと地区の戦略計画(ポリオプラス、会員増強、公共イメージ向上の為の広報)について解説頂きました。

また、天台宗を開いた伝教大師(最澄)の逸話を披露され、仏教の教えとロータリーの「超我の奉仕」とは相通する



羽部大仁ガバナーによる講話

ものがあるとお話などを頂きました。

「最後に、人生最大の事業は幸せになること」と言われています。では、幸せになるにはどうしたらよいかと問われたお釈迦様は次の3つをおっしゃっています。1番目として、お互いに敬い、愛し合う事。2番目は、有る物と無い物は融通して、むさぼってはならない。3番目は、柔らかな顔、優しい顔と笑顔で、そして慈しみを持った言葉で生活する事。そうすれば、皆、幸せに暮らす事が出来る。

どうか静内RCさんが益々ロータリー精神を通して素晴らしいロータリー活動を続けて頂きます事、そして静内におられる一人一人のロータリアンが幸せなロータリーライフをお過ごし頂きます事、皆様のご健勝を心からご祈念申し上げます、今日の例会の卓話とさせて頂きたく思います。どうもご清聴ありがとうございました。



例会終了後の記念撮影

会長・幹事会、クラブ協議会

会長・幹事会(10:00～)



例会終了後北海道市場を見学されるガバナー御一行

クラブ協議会(11:00～)



福田クラブ運営委員長



山田明職業奉仕委員長



河原社会奉仕委員長



山口央志国際奉仕委員長



河田青少年奉仕委員長

クラブ協議会では、五大奉仕の活動計画及び実施状況等につき各委員長より発表があり、羽部ガバナーより、会員が積極的に参加されてクラブを盛り上げている事について心から敬意と感謝を申し上げます、とのお言葉を頂きました。

また、会長幹事会で先に質問させて頂いた事について改めてご回答頂きました。まず、35歳以下の若いロータリアンに対する会費優遇の件は、会員増強が急務な中、若い人をロータリーに入り易くするための方策の一つなので、ぜひ検討して欲しいとの事でした。

次に、CLPについては、啓蒙段階から実施段階に入り着々と進めているとの事でした。最後に、富永第8Gガバナー補佐より寸評を頂きました。



羽部ガバナーの講評